



地域再生 協議会だより

百合が丘2-29-6 (老人憩いの家) 59-9356 (火・金午前) isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp

里山散策マップ完成

6コース織り込み、配布へ

散策路部会（高橋哲也部会長）が2年がかりで進めてきた「にのみや里山散策マップ」が完成し、関係者へ配布を始める。マップは同部会が整備した一色小校区内の6散策コースと域内の歴史文化遺産などを織り込んであり、住民の健康増進や湘南の里山の魅力アピールに役立てる。散策マップは地区団体や地域活動リーダーに配るほか、観光協会などにも配置し、町内外のウォーキング愛好者を中心にした新たな人の流れをつくり出したい考え。



完成したマップは折りたたみ式のA2サイズ、カラー両面仕上げ。今回は6,000部を印刷した。表面には富士見、大殿畑、神社仏閣・台山、みかん畑、桜、百合が丘の6コース、裏面には拡大した代表4コースが写真やイラスト付きで描かれている。土地勘のない人でもこれがあれば里山からの眺望を楽しみながら散策できる。制作作業は部会員が分担して担当した。

(裏面へ続く)

やまゆり、続々登壇へ

4月から毎月2回ペースの練習をこなしてきたやまゆり合唱団がいよいよ本番を迎える。27日(土)には、午前中に一色小音楽会、午後にラディアンでの合唱祭、11月4日(土)の協議会主催音楽祭と続く。21日(日)の最後の練習日には、健闘を誓っての記念撮影。



協議会では、これを一色小学校区内 5 地区の役員、団体などに配布し、役場、サービスプラザなどの公的施設に置く。地区団体にイベントへの利用を働きかけるとともに、散策路部会が主催する独自ツアーなども計画している。(問い合わせは協議会事務局へ)

住まいの利活用講座スタート

国土交通省の公募事業資金を活用した「住まいの利用・活用講座」がスタートした。第1回はファイナンシャルプランナーの木村道子氏による「シニア世代・家計と住まいのライフプランづくり」。シニアをとりまく現状、シニアの住まい、マネープラン、今の住まいをどう活用するかについて詳細な資料をもとに講演した。住まいについては、「持ち家の6割強が相続になるにもかかわらず、節税を含めた対策が立てられていない」「キャッシュフロー表の作成がライフプランづくりの第一歩」などの点を強調した。



木村 道子氏

「もっと知ろう一色・二宮」に熱気



鈴木一男氏



露木泰彦氏



相澤るつ子氏

週末、一色小地域こうりゅうルームで開く生涯学習連続講座が熱気を帯びている。10月末までに4回を終えたが、毎回40-60人の参加があり、教室の椅子が足らなくなることも。

考古学の鈴木氏は「二宮・一色には調査が済んでいない墓群が多く、貴重なお宝が出て来る可能性がある」。露木氏は詳細な図面をもとに町内の古道を紹介し、それぞれの歴史的背景を語った。相澤氏は、今夏刊行した自身の著作を使って戦前の二宮を描き、「よく遊び、たくましく、楽しく暮らしていた子供たち」と戦争、平和について語った。

〈当面のイベントスケジュール〉

- 10/27(土) 一色小音楽会、合唱祭(ラディアン)
- 10/30(火) 丸山 としこさん(整理収納アドバイザー)「整理収納術」
- 11/4(日) やまゆり里山音楽祭 一色小体育館
- 11/10(土) 中山史奈子さん(町・生涯学習課)「軽便鉄道盛衰記」
- 11/17(土) 森丹山住職「浄土宗浄源寺の文化歴史遺産」(会場・浄源寺)
- 11/21(水) 原 大祐氏(地域再生プロデューサー)「住まいと暮らしのリノベーション」
- 12/1(土) 岸田壮史氏(建築家・設計士)「住まいを快適に長持ちさせるリフォーム」
- 同 島崎直人氏(郷土史家、文化財保護委員)「一色の歴史と文化遺産」
- 12/11(火) 竹内昌義氏(東北芸術工科大教授)「住み続けるためのリノベーション」
町民センター 3B 会議室
- 12/22(土) 斎木邦弘氏(二宮野鳥の会顧問) 「渡り鳥の越冬地二宮」

*会場はいずれも一色小・地域こうりゅうルーム